



ならし社協だより

第30号

OCTOBER 2016

平成28年10月1日発行



みんなで支える地域の福祉

‘つるまい団地見守りネットワーク会’、田原やま里市場、奈良若者サポートステーション等が協働し、高齢化が進む鶴舞団地で田原地区の野菜の出張販売「つるマルシェ」を始めました!

目次 (ページ)

- 02 赤い羽根共同募金運動スタート!
- 04 あなたのまちの地域福祉活動「大安寺西地区社会福祉協議会」
- 05 被災地支援を考える～災害ボランティアセンターとは～
平成27年度事業および決算報告
- 06 総合福祉センター登録ボランティア募集&
第33回ふれあい大会のお知らせ&夏祭り2016レポート
- 08 み～つけた!奈良の良いものうまいもの♪～喜蔵庵のパン～

社協会員募集中!
(※詳細は8頁参照)



奈良市を良くするしくみ。



共同募金運動は2016年、70回目の運動を迎えます。

昭和22（1947）年にスタートした共同募金運動は、今年70回目を迎えます。共同募金運動は、第二次世界大戦後に「国民たすけあい運動」として始まり、生活に困った人々を救済しようと、第1回目の共同募金運動ではおよそ6億円の浄財が寄せられました。現在の貨幣価値にすると1,200億円に相当するといわれています。

平成26年までの68年間の募金総額は9,306億円に及び、時代のニーズに合わせてその使いみちも変遷してきました。現在では、「社会福祉法」に定められた地域福祉の推進を目的に、さまざまな地域の課題解決に取り組む民間団体を支援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として地域のさまざまな福祉活動を支援しています。

県内で集めた募金は、その県内で使われています。

奈良県内で集められた募金は、奈良県内で実施される地域福祉活動に活用されています。そのため、すべての都道府県それぞれに共同募金会が設置されており、「共同募金運動」は、寄付された方々の地域で寄付金を活かすというしくみになっているのが特徴です。

共同募金運動は、厚生労働大臣の告示により、10月1日から3月31日までの6ヵ月間、全国一斉に行われます。

（※奈良県では、10月から12月は従来の募金活動、1月から3月はテーマに沿った募金活動に取り組んでいます。）

★募★金★方★法★

●各自治会で集める（戸別募金）

地区自治連合会を通じて各家庭にご協力をお願いしています。自治会ごとに、毎年多くの募金を集めていただいています。

●募金箱の設置

奈良市社会福祉協議会の各施設をはじめとして、協力企業であるイオングループや（株）オークワの各店舗、市役所等の行政窓口や社会福祉施設、学校等にも協力いただき募金箱を設置しています。

●法人募金等による大口募金

企業等の地域貢献・社会貢献の一環として行います。地区自治連合会や社会福祉協議会等からご依頼に伺っています。

●街頭募金・イベント募金

10月1日から市内主要駅周辺において街頭募金活動を行います。

また、「ならまちわらべうたフェスタ」など市内のイベント等でも共同募金展示ブースを設置しています。

●募金機能付き自動販売機の設置

市内8カ所（平成28年8月現在）で、赤い羽根がデザインされた募金機能付き自動販売機の設置にご協力いただいています。



年間通して募金箱、自動販売機を置いて下さる方を募集中!

お店や会社などに、募金箱を置いていただき、みなさまからの寄付金を受け付けていただくものです。年間通して置いて下さる方や、イベント等の開催期間中に置いて下さる方を募集しています。（※募金箱は無料で提供いたします。）

また、募金機能付き自動販売機の設置にご協力頂ける方も募集しています。



共同募金のしくみ

皆様からの募金は、奈良県共同募金会へ全額送金し、広域配分（県全体分）と地域配分（奈良市分）に分けられます。

募金から配分までの流れ

募金活動

集まった募金

奈良県共同募金会 奈良市支会

全額を送金

奈良県共同募金会

広域配分

- 社会福祉団体助成
- 社会福祉施設助成
- 住みよい地域づくり支援事業助成
- 子ども・青少年育成支援事業助成 など

地域配分

奈良市社会福祉協議会

- 地域福祉推進事業助成
- 地区社協事業助成
- 在宅福祉サービス事業助成 など

奈良市ではこのように使われています

平成27年度配分金
7,196,285円

事業紹介（一部抜粋）

地域福祉推進事業助成 (5,060,000円)

市内各地区で実施されている「つながり」「見守り」「支えあい」を目指した事業助成を、小地域福祉活動の推進団体である地区社会福祉協議会を通じて行いました。ふれあいサロンを始めとした各種ふれあい事業や敬老祝い事業、安心・安全のための見守り事業など、111事業が助成対象となりました。



せいび歩こう会（済美地区）



校区成人式（大安寺西地区）



ふれあい映画会（都祁地区）



赤ちゃん誕生おめでとう訪問（平城西地区）



ふれあい食事会（鳥見地区）

在宅福祉サービス事業助成 (1,641,000円)

地区内の一人暮らし高齢者を対象に、配食型または会食型による「ふれあい給食サービス」への事業助成を行いました。この事業を通じて、地域住民相互のふれあいを高めるとともに、見守り活動による安否確認を行いました。

地区社協事業助成 (364,508円)

地区社協活動のより一層の推進を図るため、市内46カ所の地区社会福祉協議会に対し、活動推進費の助成を行いました。

ありがとうメッセージ

- ・人と人の触れ合いの効果は、自助・互助の精神、地域コミュニティを育て、その交流は喜びと幸せにつながるものと実感しました。（せいび歩こう会）
- ・“地域でのつながりの大切さ”が、先輩から新成人へと受け継がれており、地域での交流が広がるとともに、つながりが深まりました。（校区成人式）

- ・地区内4つの小学校区を超えた幅広い地域住民の世代間交流、住民ふれあい交流の良き機会となり、地域福祉を支える住民意識向上に貢献出来ました。（ふれあい映画会）
- ・地区内で誕生した赤ちゃん宅を主任児童委員と訪問。話を聞いたりすることによって、育児の悩みを解消できるように心がけ、有意義な活動となりました。（赤ちゃん誕生おめでとう訪問）
- ・各種情報交換をしながら、独居高齢者の仲間づくりができ、賑やかに楽しい食事時間を共に過ごすことができました。（ふれあい食事会）

赤い羽根共同募金 Q&A

Q 「赤い羽根共同募金」と「日本赤十字社（日赤）の社資」は何が違うの？

A 共同募金運動は、社会福祉法という法律に位置付けられた事業であり、区域内における地域福祉の推進を図るために行うものと規定されています。どちらも自治会やボランティアなど、地域の方々による協力によって支えられているという点で共通していますが、日赤の社資は、日本赤十字社の救済活動を支えるために使われるのに対し、共同募金は様々な地域福祉課題を解決するための活動を行う団体等に対して配分されるという違い（特徴）があります。

Q 「地域歳末たすけあい運動」や「NHK歳末たすけあい」との関連は？

A 「地域歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。最近では、年末や新年を機会とした活動のみならず、社会的孤立や経済的困窮など今日的な課題に着目して、相談や見守り、居場所づくりなど個別支援の充実や地域のたすけあいによるセーフティネットの仕組みづくりを推進するために取り組まれています。

また「NHK歳末たすけあい」は、毎年12月に共同募金の一環としてNHKとの共催で行われる助け合い運動です。NHKが広報を、共同募金会が寄付金の取り扱いに関する業務を、それぞれ役割分担して行っています。

お問い合わせ・質問等はコチラ

奈良県共同募金会奈良市支会事務局

（奈良市社会福祉協議会 総務課内）

TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330

E-mail：hureai@narashi-shakyo.com

詳細は、はねっと または <http://www.akaihane.or.jp>

☆共同募金への寄付には税制上の優遇措置があります

個人の寄付 2,000円を超える寄付の場合

所得税・住民税に係る控除をうけることができます。詳しくは左記ホームページをご覧ください。社協窓口までお問い合わせ下さい。

法人の寄付

株式会社などの法人の場合は、寄付される金額について「全額損金」となります。※奈良県共同募金会が発行する専用の領収書が必要となります。

あなたのまちの地域福祉活動

大安寺西地区社会福祉協議会

大安寺西地区は、市の中央に位置しており、県立図書館などの公共施設を始め、病院、福祉施設など様々な施設が集まっています。地区内を佐保川、菰川、菩提川の3つの川が流れており、地区では、これらの河川空間を活かした川辺のまちづくりを進めています。
今回は、これからの地域のあり方や取り組みに対する思いを、高橋会長と地区社協役員の方々にお聞きしました。



広がる川辺のまちづくり

大安寺西地区では、地区内を3つの河川が流れており、その河川空間を、住民に癒しや安心を与え、健康に暮らせる生活の場として活用し、高齢者等が住みやすいまちづくりを進めようと、3年前に「川辺のまちづくり協議会」が発足。住民をはじめ、福祉施設や病院、企業など地区にある様々な団体が参加し、まちづくりに取り組んでいます。



▲「川辺のまちづくり in 大安寺西」での河川清掃の様子

その発端となったのが、5年前に「川辺のまちづくり」の一環として、地域の高齢者の方々の生活状況を把握しようと行ったアンケート調査で、地域での福祉活動の取り組みが弱いことが明らかになったことでした。その結果、大安寺西地区では、「高齢者の地域生活をいかに支えるか」を大きな課題として捉え、地域包括ケアを目指して、勉強会の開催や各種関係機関の協議の場づくりなどを進めるとともに、地区社協に部会制を導入するなど、組織基盤の強化にも努めています。

地域課題の解決に向けた取り組み

「陽だまりサロン」は、アンケート結果をもとに着手した事業の一つで、地域の高齢者のつながりづくりを支援しようとスタートしました。隔月1回、地区の公民館で、民生委員、自治会、育友会をはじめとして様々な団体の協力のもと実施しています。

車椅子の方のサロンに参加したいというニーズに対して、社会福祉施設が送迎に協力するなど、お互いのできることで力をあわせていこうという地域の土壌があるのも、大安寺西地区の特長です。地域活動に賛同してくれる企業や団体については、自治連合会等でもどんどん協力していこうという思いがあり、各種事業や協議のテーマに応じて、地区が主体性を発揮しつつ協働できる場（プラットフォーム）を形成していることは、地域活動にとっても企業活動等にとっても大きなメリットとなっています。



▲左から、梅林顧問、中井副部長、高橋会長

今後に向けて

大安寺西地区にとって、様々な協議の場があることは、情報共有や学習の機会となるだけでなく、各種団体のネットワークづくりの場ともなっています。これからの大安寺西地区の福祉のまちづくりにおいて、「自治連合会と地区社協が一体となって事業に取り組むことが重要で、地区内20団体の団体長と力を合わせてまちづくりを進めていきたい。」と話される高橋会長。最後に、「行事をこなしていくことも大変だが、計画性を持って取り組み、各部長の思いを大事にしながら、部会制を軌道に乗せていきたい。」と決意を語られました。

REPORT レポート

被災地支援を考える

～ 災害ボランティアセンターとは ～

近年、全国各地で多くの災害が発生しています。被災地では災害時のボランティア活動を支援する「災害ボランティアセンター」が設置されて、被災者支援が行われることが定着してきました。

平成 28 年4月に発生した熊本県熊本地方を震源とする地震では、被災地からの支援要請に応えるため、本会からも3名の職員を熊本県内の社会福祉協議会に派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援等を行ってきました。

「災害ボランティアセンター」は、被災された住民が自助や公助だけでは復興・自立することが困難な状況がある場合に設置されています。そのため、災害ボランティアセンターの機能・役割としてまず大切なのは「共助を求める被災者ニーズへの対応」であり、住民の相談窓口として被災者ニーズを把握するとともに、困っているのに相談できていない潜在的なニーズの発掘を行うことが求められます。

また、災害ボランティアセンターのもう一つ大きな機能として「ボランティアの募集とマネジメント」があります。災害時のボランティア活動は、主に「泥だし」や「家屋等の片付け」が多くなりますが、必ずしも、作業完了の早さや作業量の多さが大切なわけではありません。「被災者の気持ちやペースに寄り添って、ボランティアと一緒に元の暮らし（のリズム）を取り戻すお手伝いをする」ことが大切です。これらのことをボランティアや周囲に理解してもらった上で、被災者とのマッチングを行います。もちろんボランティアの安全や健康管理なども含まれます。

災害時の支援活動には、地域における日頃からの顔の見えるつながりや助け合いの度合い、関係機関・団体間のネットワークが大きく影響します。本会といたしましても、平常時からの地域でのつながりづくりの支援を進めるとともに、全国ネットワークを活かした被災地支援の取り組みを引き続き進めてまいります。



●熊本地震における義援金の取り扱い状況

平成28年8月現在で7,295,093円の義援金を奈良県共同募金会奈良市支会を通じて送金いたしました。
奈良市社会福祉協議会の各施設では、平成29年3月まで引き続き義援金の受付窓口を設置しています。

●熊本県内の被災地への職員派遣の状況

・災害ボランティアセンターの運営支援【熊本県 西原村】
5/13～5/18《6日間》、5/25～5/30《6日間》 計2名
・生活福祉資金の特例貸付窓口支援【熊本県 甲佐町】
5/8～5/13《6日間》 計1名

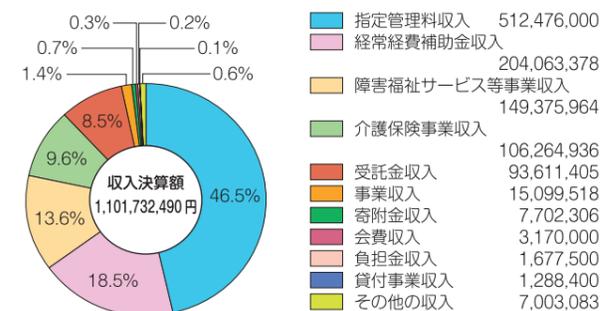
平成27年度 事業および決算報告

平成27年度は、見守りの仕組みづくりに向けて、地域活動者や専門職との協議を重ねながら、地域の实情に沿った見守り活動の在り方についてまとめました。また、新規サロンの立ち上げ支援等、小地域福祉活動の発展に向けた積極的な取り組みや権利擁護の推進に向けた関係機関とのネットワークづくりに取り組みました。

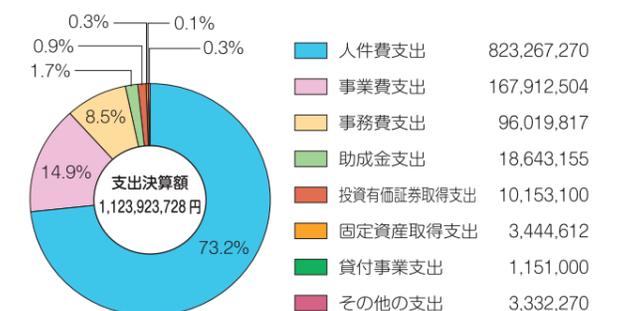
1. 資金収支決算総額

項目別決算額		(単位：円)			
決算書の項目	金額	決算書の項目	金額		
収入	事業活動収入計	1,098,091,765	支出	事業活動支出計	1,110,306,483
	施設整備等収入計	1,260,000		施設整備等支出計	3,444,612
	その他収入計	2,380,725		その他支出計	10,172,633
小計	1,101,732,490	小計	1,123,923,728		
前期末支払資金残高	324,392,281	予備費	0		
		当期末支払資金残高	302,201,043		
合計	1,426,124,771	合計	1,426,124,771		

2. 収入決算額の内訳



3. 支出決算額の内訳



あなたも ボランティアに登録しませんか？

奈良市総合福祉センター

奈良市総合福祉センターは、障がいのある方の健康維持と増進、社会参加の促進を目的に、様々な相談に応じたり、リハビリ・スポーツ教室や障がい者サロンなどを行っています。

また、障がい者に対する理解を市民に広めるため、ボランティア養成講座も行っています。障がい者団体の活動拠点でもあり、開催する行事によっては、1,000名を超える来場者が、企画の内容や参加者相互の交流を楽しんでおられます。そうした行事では、ボランティアが様々な役割を担い、大活躍しています。

総合福祉センターでは、今年の4月から、ボランティアの皆さんが少しでも活動しやすいようにとボランティア登録を始めました。活動を通じて、多くの人に出会い、新しい発見ができることがボランティアの魅力の一つです。興味のある方は、ぜひお問い合わせ下さい。



Q1 総合福祉センターのボランティアって、どんな活動をするの？

- A1** 例えば、大きな行事では次のような活動があります。
- ☆夏祭り(8月)
 - ☆ふれあい大会(11月)
 - ☆ふれあい宣言タイムマラソン大会(1月)
- 受付、模擬店のお手伝い、
駐車場の案内、ステージの準備、
マラソントイムの記録、参加者の誘導等



ボランティアの活動の様子

Q2 活動中にケガしたり、ケガをさせたり、物を壊したら心配なんですが…？

A2 ボランティア活動中の様々な事故に対する補償制度として「ボランティア保険」があり、登録時にご案内させていただきます。(ご加入は各自でお願いしています)

Q3 活動にかかる費用はどうなるの？

A3 交通費や食事代等、費用負担は各自でお願いしています。

登録は、どうすればできるの？

総合福祉センターの事業係が担当しています。お名前・ご住所・メールアドレスなどを教えていただくと、登録完了です！ボランティアを募集する時は、メール等でご案内いたします。お気軽に、お声掛けください。

第33回ふれあい大会

みんなの願い 33

～あなたの思いやりがみんなの笑顔につながる～

開催日時 平成28年11月12日(土) 午前10時～午後3時

内容 手話や点字などの体験コーナー、障がい者施設・団体による模擬店、パネル展示、各種ステージ、平城東中学校吹奏楽部による演奏、田原地区伝統芸能保存会による千本つき など

主催 奈良市中心身障害者・児福祉協会連合会/奈良市社会福祉協議会



夏祭り2016レポート 平成28年8月6日(土)開催



今年は、これまでの「ふれあい盆踊り大会」から、内容や時間、名称等を変更し開催しました。当日は、会場内での参加者の安全確保や駐車場で車の誘導、受付業務や踊りのお手伝いなど、多くのセンター登録ボランティアにご協力いただき、無事に開催することができました。多くのボランティア団体による演目などで会場は盛り上がり、約1,100人の来場者で賑わいました。

問い合わせ

奈良市総合福祉センター 住所：奈良市左京五丁目3-1
TEL：0742-71-0770 FAX：0742-71-0773
(ボランティア募集については、Eメール narawch@m3.kcn.jp も可。)

交通：障がい者は、リフト付きバス「みどり号」を利用できます。
近鉄京都線「高の原駅」下車、奈良交通バス「左京循環」利用にて約10分、総合福祉センター前下車

休館日：月曜日、祝日の翌日(日、火曜日を除く)、年末年始
開館時間：午前9時から午後9時まで(水曜日は午後5時まで)



旗・応援幕・カップ・バッジ
株式会社 **野崎旗店**

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760
E-mail: hata@nozaki.net

HP 野崎旗 で検索!

相続対策・生前贈与

確定申告・相続税・資金調達・登記
保険代理業務・金利過払いのご相談など
奈良の地で創業80年の実績。皆様のおさまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。

TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681
税理士法人 森田会計事務所
森田 功 司法書士事務所

あなたが抱えている疑問や悩みを **窓口一つ** で解決

相続にお困りの方

初回無料相談実施中

☎ 0120-01-9674

奈良市西大寺栄町 3-23 サンローゼビル
税理士事務所 SBL内 近鉄西大寺駅徒歩3分

SBL相続プラザ

安心 安全 信頼
アドバイザーが快適なカーライフをサポート致します。
詳しくはお問い合わせください。
各種保険のご相談・販売見取り無料!
奈良中川自動車
☎ 0742-61-5388
〒642-0202 奈良市西大寺栄町3丁目2番地-2 TEL.0742-61-1000
営業時間 9:30~18:30 定休日 第1・3・5日曜日、祝日
URL: http://www.nara-nakagawa.com

お弁当・会席・ケータリング はないち
古都の想いを
お届けします。
味の和路 ☎ 0120-871-309
奈良県大和郡山形池沢町230 http://www.hana1.co.jp

福祉車両のレンタカー
お気軽にご用命ください
ハイエース 2台
ノア 1台
ワゴンR 1台
http://www.294mini.com
奈良市北之庄西町1丁目11-3 TEL: 0742-61-5662(すずき)

社会福祉法人・軽費老人ホーム(A型)
おお やまと
大倭滝の峯荘
60歳以上で、日常生活自立又は生活支援を必要とされる方に対して、食事の提供、入浴準備、相談援助等のサービスを提供する施設です。
詳細は随時
お問い合わせ
下さい。
〒631-0045
奈良市千代ヶ丘2丁目3番地の1
TEL.0742-44-2701 FAX0742-44-1390

グループホーム **古都の家学園前**
パートスタッフ
募集中
～認知症になってもできることは沢山あります。
まだまだ一緒に人生を楽しみましょう～
〒631-0073
奈良市二名東町 3750-2 (市立二名小学校グランド隣り)
TEL: 0742-40-1315
E-mail: gh-kotonio@shore.ocn.ne.jp

医療・介護をトータルサポート!
らくじ会グループ
☎ 0742-30-1800
京終・八条・法蓮・西大寺・学園前
奈良市 東部・西部 らくじかい 検索
見学・体験、いつでも受付中です!
イメージカラーは緑と白です。是非お気軽にご相談ください!

【診療科目】
内科 消化器内科 循環器内科 血液内科 腎臓内科
呼吸器内科 消化器内科 精神科 心療内科 呼吸器内科
外科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 泌尿器外科
リウマチ科 リハビリテーション科 放射線科 産科
血液浄化(人工透析) 健康管理(人間ドック・企業検診) 緩和ケア
救急告示病院
社会医療法人 松平快生会
☎ 0742-43-3333 ◎学園前駅より徒歩約10分 西奈良中央病院 検索

☎ 0742-51-8700 奈良西部病院 検索
物忘れや認知症でお困りの方や、パーキンソン病などでお困りの方の診察をさせていただきます
救急災害指定
医療法人拓生会 **奈良西部病院**
奈良市三堆町 2143-1(帝塚山大学 東生駒ビル2階向かい)

奈良ぶら 年4回無料配布
ぐるぐるクーポン
奈良のクーポンフリーペーパー
奈良の観光情報
まとめサイト! NARABURA
共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部
TEL.0742-33-1221 (担当:安田)

みつけた！奈良の良いものうまいもの♪

心をこめた手づくり食パン！

き ぞう あん
喜蔵庵のパン工房ピッコロ

生地仕込みからメンバー自ら携わり、素材にこだわりショートニングなどの添加物をできるだけ使わず、ふわっとした食感が魅力の食パンがイチオシ！

ご注文に応じて好きな枚数（6枚切りや8枚切りなど）や厚さに切り分けることもできます。

まとまった数であれば配達も相談に応じます。また、店内にカフェスペースもあります。

ふわふわ食感をあなたの食卓にどうぞ！



豊富なラインナップ

食パン 1斤 200円（写真は3斤分）

先輩方に教えてもらい、アイデアを出してパンを作っています。心をこめて作っていますので、ぜひ食べてみてください！



生地仕込みから、一人ひとりが丁寧に...

連絡先

施設名：社福)こまどり会
 多機能型事業所「喜蔵庵」パン工房ピッコロ
 所在地：奈良市中町502-4
 営業時間：10：30～15：00（火～金）
 定休日：月・土・日・祝
 電話番号：0742-53-0007
<http://komadori.kir.jp/>

*このコーナーは、授産品（障がいのある人たちが通う施設等で作られている製品）の紹介を通じて、授産品の販路及び役割の拡大ならびに工賃の向上につなげることを目的としています。

社協会員募集

「困っている人の助けになりたい」
 「地域に何か役立つことをしたい」

社協会員への加入は、そんな奈良市民の皆様
 の思いを活動資金の協力というカタチで
 実現して頂くための仕組みです。

この会費は、各地区で取り組まれている地域
 福祉活動等を支える財源として活用して
 います。社協会員になって、地域福祉活動
 を支えて頂ける方を募集しています。ご協力
 宜しくお願いいたします。

- ①個人会員
年間1口 1,000円
- ②施設・団体会員
年間1口 5,000円
- ③賛助会員(企業等)
年間1口 10,000円

問い合わせ先 総務課 0742-93-3100

編集
後記

編集委員となって記事づくりに携わり、普段目にする
 広報やチラシも、構成の勉強のため違った視点で見よう
 になりました。目を引く記事、読みやすい記事…。ちょっとした紙面
 の中に作り手の工夫と思いやりを感じるようになり、そのさりげな
 さに夢中になる毎日です。（編集委員）

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
 発行責任者：事務局長 福尾 和子
 奈良市杏町79番地の4
 TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330
 E-mail：hureai@narashi-shakyo.com
 URL：http://www.narashi-shakyo.com

奈良市社協 検索

ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方

訪問鍼灸マッサージ ～今お持ちの健康保険証が使える～ 鍼灸・マッサージ

ゆうとぴあ® ご自宅まで訪問いたします！

利用者さまのお声

脳疾患の後遺症があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

ぐっすり眠れるようになりました。

わたしは、保険負担1割なので1回340円～580円程度です。負担が少なく、しかも家まで来てくれてありがたいです。

夜中のトイレの介助がなくなり負担が減りました。

糖尿病で人工透析を受けていますが、訪問マッサージは便利です。透析のスケジュールに合わせてもらいながら、毎週3回お願いしています。



無料お試しマッサージのお申込みは
0120-977-207

訪問時間 朝9時～夕方6時 休診日 土曜日午後・日曜日・お盆・年末年始

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

安心と安全と信頼の実績 訪問鍼灸マッサージ 株式会社 日本在宅サービス 訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ 〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84 TEL/0742-81-3132 FAX/0742-81-3112 HP <http://www.nihonzaitaku.com/>